

刊日

号新新

社開新常所行發
九五町南町平縣島縣
次除除伊人行發
一港吉町濱名小縣島縣

刊夕日一十三月十
一ヶ月 三十錢
一ヶ月 三十錢
一ヶ月 三十錢
一ヶ月 三十錢
一ヶ月 三十錢

日選御の時刻たる午後八時で参拜した、尙近く仙鐵局
小名濱小學校講堂に於て遊主催の合同慰靈祭を平町に
拜式舉行する故に町長の名譽むことになつてゐる
に於て官吏組長外組内住
居人の参列方を要望し通知
した

内田鐵相
歓迎會
平町住吉屋で開催
既報内田鐵相は來月二日來
郡平小鐵道關係方部長及入山
警城鐵道の視察を行ふので
平町役場では之が勞を稿ふ
切つてくれと平町某警署士
を頼んで言ふて来たが、別
館とお湯屋を取られる事は
自分達の生活上に重大な結
果をもたらすものだから出
来ないといふれば立抜命
令や家令強制処分をぶつ
けて来たが不統な言分だ

街の噂
平小線……は何處を通る、
現在の處では十人が十人片
積線が最有望と見て居る、
あらゆる状態を綜合しても
片積線が一番可能性をもつ
て居る様である。
十一月二日には内田鐵相が
平小路線の視察に來る、こ
れに依つて何れ共決定を見る
事になるであらうが、各路
線關係者が果して鐵相を迎
ふるに如何の策ありや、
小名濱町は町民大會を開き
子孫の爲めに極を賭さざる
の對策と町將來隆昌の爲め
町本位の運動を起すかと思
の外反對に沈黙を續けて居
る、近隣町村の手前をかね
てか又は大連動前の静けさ
か？ 兎に角無氣味の空圍
氣に浸つてゐる、

湯本小學校の魔 教職員は不統一 紊亂の極

湯本町矢吹町議談

學生間には泥棒團迄組織
され町内を横行する
湯本町小學校は郡下でも五専恣で盜賊團を組織して町
指を屈する大小學校で理想内のカッパライを平然敢行
的な新校舍と廣汎なる校庭を云々云々恰も學校は不良
を有し児童教育に對する湯兒の養成所の感すら抱かし
本町としての施設は他に誇むるに到つた。この際に教
師に各ではないが、其内容職員が大に自省し胎した汚
即ち教職員の不統一、紊亂名拂拭の爲めに精進するに
は想像以上で校長の威令はあらざれば我々町民が奮然
全然地に落ち大、小學校な樹つて學校淨化の爲めにモ
るが故に現校長では統制が口肌抜くつもりである云々
つかず、爲めに児童は放縱

乗合自動車展望

助手の職場は惜げもなく 男子より女子へと奪れつゝある 運轉手も女子への傾向

女子が進出したのか、はた出来ぬ事柄である。
男子が退却したのか、否、近來の乗合自動車の助手は
時勢の然らしむる處か、吾一日と女子の手で奪れつゝ
人の眼前に展開しつゝある、何故男子より女子への
現實が男子の職場が女子へ經路を辿るか、比較して見
の傾向のある事丈は肯定ると男子は生意氣で客をの

果して！

平市實現か？ 重要性を帯びた委員會

本市では既に市制施行調査されてゐる。
委員會を設け種々調査中
あつたが殊に過般來委員會
九班に分ち各方面の先進都
市に就き詳細視察調査を遂
げたる結果、明日午後一
時より之等材料を基礎とし
て今後の方針に就き協議す
ることになつた、而して同
會議の結果は今後の平市實
現の重大なる關係を有する
御審議あらせられて本殿選
に當り角夫婦の折合が惡く、

官幣大社

熱田神宮本殿 遷座祭

小名濱小講堂で遷座式
十月一日官幣大社熱田神
宮は草薙の神劍を奉養せ
るに於て遷座祭を平町に
行はるるに於て町長の名
譽むことになつてゐる
に於て官吏組長外組内住
居人の参列方を要望し通知
した

慰靈祭

平町に營む 同慰靈祭

今回の鐵道慘事の犠牲にな
つた平町關係の五名の慘死
者、仙鐵局から建部出納係
長外四人の副參事が來平、
三圓で一般の参加も歓迎す
それぞれ鐵道大臣代理とし
る由である

お妾天一坊

本妻追出し 主家取りを企む

一部所報發表
數萬の資産と要職に有る料
理店主の妾が本妻を追出し
財産横領と主家取りを企む
た今様女天一坊がある。出
てからは益々悪化し今月
石城郡小名濱町に吉川屋の
屋敷で刺殺料理店と濱の湯
を經營する小港明(五)假
は大正十四年先妻と死別し
た爲め大正十五年同郡泉
屋敷で刺殺料理店と濱の湯
を經營する小港明(五)假
は大正十四年先妻と死別し
た爲め大正十五年同郡泉
屋敷で刺殺料理店と濱の湯
を經營する小港明(五)假

廣告の御用は

常盤新聞社

め應ず事が出来ず、キョ
ウダク金を積んで二十三日
の宵から面賣を休んで居り
ますが政務は教育者である
からと安心養子名義にして
置いたが惡かつたです、妻
になつてゐます其れに今妾
に子供が出来て見ると致方
なく皆とは心境の相違で實
際勝手な言ひ方が成り行
きまかせにせざるが、今
令や家令強制処分をぶつ
けて来たが不統な言分だ

濱だより

小名濱魚市場調査

魚名 魚獲高 單價
鱈 九五—一三〇
鰯 三三〇—三三〇
鰯 三三〇—三三〇
鰯 三三〇—三三〇
鰯 三三〇—三三〇
鰯 三三〇—三三〇
鰯 三三〇—三三〇
鰯 三三〇—三三〇
鰯 三三〇—三三〇
鰯 三三〇—三三〇

天氣豫報

今晩 北西風時
明日 南東風時一時曇り
氣壓 七五六一—七五二

東北港灣振興座談會

速記

小名濱港 (二十四)

◎二十四番(吉田勇三君) 私は、こちらに参りまして、余り日が経ちませぬので土地の状況に通じませぬ、申上げる程の知識がないのが實に恥しい次第であります、私の方としては人稱會社に使用しますものに付ては、御當地に工場を持つて来た理由が、大きな眼目としては御當地の石炭を充分に便ひたいと云ふ事を考へて持つて来たのであります、水の利用法に付ては色々土地でも大きな川もあり、鮫川よりもっと有利に使用出来る所があるのではあります、水と石炭を一絡に使へると云ふのは北九州か或は御當地よりない様に思つて、それで錦村に工場を決めた譯であります、随で私自身としては多量の貨物を運へ運ふ必要のない工場で石炭を自分の工場の傍に有つて仕事が出来れば、外から入つて来る物が殆どないのであります、私の方の原料は「パルプ」にして一日十三噸、年四千四百五十噸位であります、来年になればもう少し擴張して約七千噸位にはなると思ひます、それから荷性加里を電解します、其の材料の塩化加里を年に約九千噸位消化致します、さうしますると今輸入して居ります「パルプ」鹽化加里は佛蘭西から輸入して居りますので、歐洲航路の船が此處に入らなければ、此處の港を甘く利用出来ないと云ふ譯であります、随で先程鈴木代議士から御話のあつたやうに、吾々が充分に利用して行くことの出来るやうに出来れば非常に結構だと思ひます、それから先程二十二番さんの御話の様に此の多数の石炭なり何なりを利用して此處に工場を拵へる事に付て、私が工場を持つて来たと同じ御考への方であらうと思ひませう、其點から此土地の石炭がどう云ふ風に利用出来るかと云ふことを、一般に御知らせになる方法を講じたらどうかと思ひます、此處の「アッシュ」の強い「カオリ」の多い石炭を使つて工場を興すことも小名濱港發展の一方法であると思ひます。

秋の行樂、一日の清遊に
川前の耶馬溪へ
觀楓の御出掛けなさいませ
川魚の御料理と
美人のサービスが御待致して居升
美妓連の御用は何時でも
御料理
若島屋
本店 田村郡小野新町
出張所 石城郡小川村牛小川

齒科 一般
木田科齒醫院
小名濱町電話一〇五番

吳服類は...
樋口吳服店
小名濱町中島通り

資生堂藥舖
電話一四七番
東京銀座・資生堂子エンストア
小名濱町中島

化粧品	衛生材料	各種材料	各種材料
化粧料	衛生材料	各種材料	各種材料
化粧料	衛生材料	各種材料	各種材料
化粧料	衛生材料	各種材料	各種材料

球撞
ドヤリビ
波金
精確第一主義
植田町 電話六十二番

期日は確實に致します
是非御引立を願ひます
ミンシ生徒募集
磐城女子洋裁専門學院
平町二丁目二番地

高級紳士服
各中等學校制服調製
各種既製洋服
江島屋洋服店
電話二八九番
平町二丁目

活版石版
精確敏捷
長瀬芳郎印刷所
口入座城磐
り通島中濱名小

内科、小兒科
婦人科、花病科
久保田醫院
小名濱町
電話二二番

眼科一般
小名濱眼科醫院
小名濱町

貴女の御家庭に御手不足は御座りませんか
本會の特長
看護婦及産婆の有資格にして最も老練なる看護婦を一般家政婦として派出致します
料金は極めて低廉です
妊産婦の御家庭
御病人の付添
其他 雑用
◆身元確實にして最も堅實なる婦人職名募集
平町紺屋町二
上原家政婦會
電話二二二番
會主産婆 上原通子